

1

漢字の書きかた  
なまえ・よみかた  
かたがひ

日 上 9 ~ 29

名	前
姓	
名	
姓	
年	

答え

漢字の書きかたをまねて書こう。(~~~~)のひらがな、ふりがなをひらがなでかきかたがひ。

① ことばをよむ。

詩を読む

② いへんのがくごをひ。

国語の学習

③ きつのきのしをひがひ。

きつづきの商売

④ ういのうのいをひがひ。

動物の動き

⑤ もののがのたりをよむ。

物語を読む

⑥ おみせをひらく。

お店を開く

⑦ しのしをひらく。

四分音ふ

⑧ けのののニをひらく。

今朝のニュース

⑨ くのののみとはをひらく。

草の実と葉は

⑩ きのよう、かいてんしたみせ。

今日、開店した店

★読みかた、⑩の漢字の読みかたをひらく。

2

漢字の書きかた  
なまえ・よみかた  
かたがひ

日 上 9 ~ 29

名	前
姓	
名	
姓	
年	

漢字の書きかたをまねて書こう。(~~~~)のひらがな、ふりがなをひらがなでかきかたがひ。

① かのあのたのいるばじや。

母さんのいる場所

② たのいらなじめんをよむ。

たいらな地面を  
歩く

③ めをよむ。

目を開ける

④ ふのたりのとうじやうじやうじやう。

二人の登場人物

⑤ かのぞくでやまののぼる。

家族で山に登る

⑥ うれしいのしやうじやう。

うれしい出来事

⑦ このいのきのしやうじやうをよむ。

声の強弱を考える

⑧ まをよむ。

間をとりながら  
読む

⑨ だいじなことばをよむ。

大事な言葉を  
よむ

⑩ りのかのじつけん。

理科の実けん

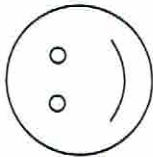
★読みかた、⑩の漢字の読みかたをひらく。

言葉 漢字の音と訓

答え

めあて 漢字の音と訓について知ろう。

① 38ページと39ページを音読しましょう。おうちの人に聞いてもらったら、しるしに色をぬりましょう。



●漢字の読み方には、「音読み」と「訓読み」があります。

【れい】

朝

(音読み) チョウ  
(訓読み) あさ

↑ チョウシヨク (音読み)  
↑ あさごはん (訓読み)

音読み . . . 聞いただけでは意味が分かりにくい読み方で、中国の読み方がそのままつかわれている。国語じてんや教科書では、がたがたで表すことが多い。

訓読み . . . 聞いてすぐに意味が分かる。日本で使っていた言葉を、漢字に当てはめた。国語じてんや教科書では、ひらがなで表すことが多い。

② 39ページの【I】をやってみましょう。線の漢字は音読みでしょうか。訓読みでしょうか。まず、音読みか訓読みか「よそう」をたてましょう。「けつか」は、148ページを見てしらべましょう。

文	よそう	けつか	
<p>【れい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道ぞいに、有名な公園がある。</li> <li>・氷がとけて水になる。</li> <li>・一分は六十秒だ。</li> <li>・農家のおじさんに話をきく。</li> <li>・毎日、野球のれんしゅうをする。</li> <li>・ゆうびん局までの近道を教える。</li> </ul>	・ 訓読み	・ 音読み	
	・	・ 訓読み	・ 訓読み
	・	・	・ 音読み
	・	・	・ 訓読み
	・	・	・ 音読み
	・	・	・ 訓読み
	・	・	・ 訓読み

●れんしゅう

つぎの漢字の音読みや訓読みをつかって、みじかい文を作りましょう。

会

カイ . . . . . お父さんが「今日は会きだ。」と言っていました。

あ(う) . . . . . ひさしぶりに友だちと会あえてうれしかったです。

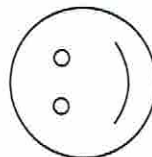
一例ですので、  
使い方や文の意味が合  
っていたら  
丸を付けてください。

言葉 漢字の音と訓

答え

めあて 漢字の音と訓をしらべて、音と訓をさらに知ろう。

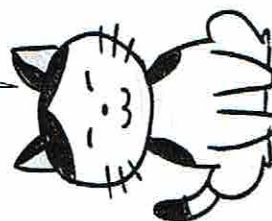
- ① 38ページ、39ページを音読しましょう。おうちの人に聞いてもらったら、しるしに色をぬりましょう。
- ② 39ページの②をやってみましょう。【れい】のように音と訓を一どにつかきましょう。



【れい】 小学校で、小さなねこを見た。

- ・下 . . . 地下に立ち入りきん止のふたを下げる。
- ・回 . . . じ回は、ぼくの当番が回ってくるはずだ。
- ・切 . . . ゆびを紙で切ってしまったら、親切な友だちがばんそうこうをくれた。
- ・楽 . . . うつくしい音楽を楽しむ。

一例です。



- ③ 同じ音（音読み）をもつ漢字をあつめてみましょう。（さいしよは何も見ずにやってみよう！思いつかなくなったら148ページを見てやろう）いくつ見つけられるかな？

カ	科	下	火	花	家	歌	夏	何
シ	四	子	止	市	糸	思	紙	姉

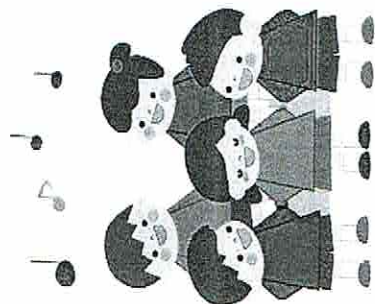
- ④ つぎの文の漢字のまちがいを見つけて、【れい】のように直しましょう。

台どころ

【れい】 お母さんが、台どころで、朝ごはんを作っている音がきこえる。

⑦ 天気がよいので、友だちと公園にあそびに言行った。

⑧ 音楽の時間に先生と多きな声で校歌を歌った。



- ⑤ ④のように、まちがった漢字をつかって文をつくり、クイズにしましょう。おうちの人が答えたら、まるをつけてあげましょう。まちがえたときは、正かいを教えてあげましょう。

・公番に、おまわりさんがいたので、図書館までの道を聞いた。

一例です。いっしょに  
いろいろ作って  
楽しんでください。

# 言葉で遊ぼう



めあて

段落とその中心をとらえて読み、かんそうを書こう。

段落とは・・・「文章を組み立てているひとまとまり」のことです。

はじめを一文分下げて表します。(形式段落ともいいます)

形式段落を、さらに内容でまとめていったものを意味段落といいます。

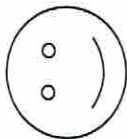
たとえば、二年生の「たねのたび」では、14の形式段落に分けられていました。その14の形式段落を五つの意味段落にしました。おぼえていますか？

- 一の段落・・・形式段落 1 みんなへの問いかけ
- 二の段落・・・形式段落 2 オオオオオモミのたねのはこぼれ方 (答え1)
- 三の段落・・・形式段落 3 4 5 タンポポのたねのはこぼれ方 (答え2)
- 四の段落・・・形式段落 6 7 8 9 カラスノエンドウのたねのはこぼれ方 (答え3)
- 五の段落・・・形式段落 10 11 12 全体の答えとまとめ



のように段落が分けられていましたね。思い出したかな？

① 48ページと49ページを音読しましょう。おうちのの人に聞いてもらったら、しるしに色をぬりましょう。



何色でぬって  
くれるかな？

② 思ったことや気づいたこと・ふしぎに感じたことなど、かんそうを書きましょう。しりとりや早口言葉で遊んだことがあれば、そのことを思い出して書いてもよいですね。書き終わったら、おうちのの人に聞いてもらいましょう。

担任がチェックします。  
誤字・脱字等あった場合は  
直してあげてください。

